

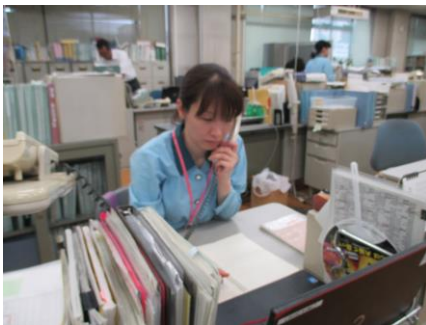
平成26年度採用 社会福祉士

障害福祉課 水津 記代



○ 大東市を志望した理由

民間企業で福祉や医療に関する仕事に10年間携わった経験を、生まれ育った大東市に還元したいと思い志望しました。



○ 実際に働いてみた感想

仕事の内容は、障害者に関する各種相談業務、障害福祉サービスの支給決定、障害支援区分認定審査会の運営等です。

元々は高齢者支援を中心に働いていたため、正直障害福祉サービスの知識に自信がなく、仕事を続けられるか不安がありました。しかし、同じ専門職の先輩達から丁寧に指導いただける環境にあり、少しずつ不安が和らぎ仕事を覚えていくことができました。

障害福祉課の業務は非常に煩雑で量も多いと感じていますが、支援に悩んだ時には一人で抱え込まず専門職チームで対応方法を検討できる体制があります。課全体でも、互いに声を掛け合ったり、気遣いや協力ができる雰囲気です。

○ 受験生の皆さんへ

市職員というと、市民との間に距離を感じたり、市民の気持ちに寄り添うイメージが湧きづらいと思います。しかし、大東市では地区担当職員のような地域や行政とのパイプ役を配置しています。市民はより近くに職員の存在を感じ、職員は市民の気持ちに触れる機会があり、共に大東市を好きになる様々な取り組みを行っています。

私は以前1度大東市職員採用試験を受験しましたが、不合格となったことがあります。採用されるまでの数年間、色々な経験をしたことが今の仕事に役立っていると日々感じます。

是非、この機会に受験生の皆さんの多種多様な経験を「あふれる笑顔 幸せのまち 大東づくり」に活かしていただきたいと思います。

